

西ボラ・かわら

発行 西区ボランティアセンター
〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会内
Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096
E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp
ホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>

手話ボランティア入門講座のご案内

聴こえの障害には、難聴・ろう・中途失聴があり、手などを使って伝える“手話”や文字で伝える“要約筆記”が主なコミュニケーションの方法です。

この講座では、手話の学習や聴こえないことでの日常生活上の困りごとや外見上わかりづらいための誤解などについて学習します。障害への理解と支援につながり、だれもが住みやすいまちづくりを目指しています。

手話の楽しさ、奥深さなどなど、体験してみませんか？

日時 5月16日(火)～7月18日(火) 13:30～15:30
毎週火曜日(全10回)
会場 西区地域福祉センター 4階
定員 20名(定員になり次第締切)
参加費 1,000円(資料代他)
共催 手話サークル麦・広島市西区社会福祉協議会

【西区社会福祉協議会登録手話サークルの定例会】

*手話サークル 麦
日時 毎週水曜日 13:30～15:30
場所 西区地域福祉センター

*手話サークル クローバー
日時 毎週金曜日 19:00～21:00
場所 西区地域福祉センター

*手話サークル 月の輪
日時 毎週月曜日 10:00～12:00
場所 井口公民館

*手話サークル スマイル
日時 毎週土曜日 18:30～21:30
場所 三篠公民館



ボランティア募集



障害のある方の教室のサポーター

♪書道教室 毎月第2、4月曜日 10:00～12:00
*事前の準備や作品の掲示

♪陶芸教室 毎月第1、3水曜日 10:00～12:00
*土をこねる

場所 西部障害者デイサービスセンター
(西区商工センター8-3-12 ☎279-6075)

募集人員 各教室 1名ずつ

その他 交通費 往復200円補助あり
公共交通または送迎バスをご利用ください。

災害講演会・シンポジウム 情報

「忘れない8・20 広島豪雨災害」※社協チラシあり

日時 3月8日(水) 13:30～15:30
場所 佐東公民館大ホール(安佐南区緑井6-29-25)
内容 基調講演「身近な人の心の健康に気づく」
シンポジウム「災害時の要配慮者支援の視点からのメッセージ」

共催 安佐南区役所、安佐南区社協

イベント情報

3.11 東日本大震災を忘れない追悼のつどい広島

日時 3月11日(土) 17:30～19:30
場所 平和記念公園・元安川「親水テラス」
内容 3.11 キャンドルの点火と黙祷
主催 3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い広島実行委員会

就労継続支援B型事業所ふたば ふたば春風まつり

事業所を知っていただく機会にと今年もまつりが開催されます。「日ごろの活動の成果である焼き菓子・ジャムなどの販売、参加できるコーナーを準備して、皆さんのお越しをお待ちしています」とのこと。やさしい笑顔に会えますよ!

開催日時 4月22日(土) 11:00～13:00(雨天決行)

場所 就労継続支援B型事業所ふたば
(西区庚午南1-32-19 小松ビル1階)

平成29年度ボランティア活動保険の更新のお知らせ

現在加入されているボランティア活動保険の補償期間が3月31日で終了となります。29年4月1日からの補償のため、3月1日より更新の手続きをお願いします。

なお、事故の多発による保険料の支払い増加が数年来続き、傷害率が悪化したため保険料が次のように引き上げられます。ご了承いただきますようお願いいたします。

*保険料 Aプラン350円 Bプラン510円
天災Aプラン 500円
天災Bプラン 710円

(死亡保険金・後遺障害保険金 Aプラン各 1,320万円)

ボランティアセンターからのお知らせ

☆第1回ボラ連・利用連合同会議
日時 4月24日(月)
13:30～15:30

場所 西区地域福祉センター4階
※1か月前にご案内をお送りします。

☆西ボラ・かわらばん160号
5月発行予定

※掲載記事のご希望がありましたら、発行の1か月前までにご相談ください。

☆ボランティアグループ連絡会及びボランティアセンター利用者連絡会の登録について(お願い)

2月開催のボラ連・利用連の合同会議の際に配布した登録申請書をご記入いただき、4月末までに提出してください。ご協力をお願いします。

※ボランティアグループ連絡会の登録申請の際は、名簿も一緒に提出してください。



編集雑記 「一葉な伝言」

先般、日経新聞を読んでいて知ることがある。大した情報ではないかもしれないが、知っていて損はないと思うので、紹介したい。

政府広報・警察庁からの情報である。

★緊急の事件・事故などの受付
緊急通報用電話 「110」

★緊急ではない照会・相談の受付
警察相談専用電話「#9110」

警察相談専用電話では、犯罪や事故までには至っていないストーカーやDV、悪質商法、近隣や職場のトラブルなどの普段の生活の安全や平穏などに関わる様々な悩み事・困りごとの相談を受ける。

ご存じない方、ご参考に。

(M.T)

この広報紙のすべての問合せ・申込
西区社会福祉協議会(和田・原田)
Tel 294-0104 Fax 291-7096
E-mail: nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

活動報告1

ボランティア交流会

～「楽しかった!!」の声がいっぱい



2月13日(月)11時半スタートでボランティア交流会が開催されました。受付、会場設営、お弁当やお菓子、飲み物配りとボランティアの力を結集して準備をし、林事務局長の「お互いの日ごろの活動を知る機会にしてください」とのあいさつでスタートしました。

この日、ボランティアだけでなく当事者グループの皆さんも参加され、平素はなかなか話をしたり触れ合うことのない人同士の知り合うきっかけになったのではないのでしょうか。音訳ボランティア「ひいらぎの会」による紙芝居「いなむらの火」と川柳の朗読、よかよか倶楽部による「プレミアム輪投げゲーム」で参加者の距離がぐんと縮まったのは間違いありません。

参加された方の「色々なグループを知ることができた。」「紙芝居と川柳が楽しかった。今年も参加できてよかった。」「初めて参加した。色々な人とお話ができてとても楽しかった。」などの声を聴くことができました。屋外は寒いのに、会場の暖房を切っても頬の赤みが消えないくらい盛り上がりました。参加者83名の熱気に心もホットなひとときでした。終了後、多くの皆さんが片付けてくださいました。お疲れ様でした。

活動報告2

～障害児者交流事業

「もちつき交流会」に参加して～



日時 2月4日(土)
場所 おりづる作業所&夢トピア
参加者 135名

昨年11月に「男のつどい」に入会した私にとっては、己斐小学校福祉教育(車いす体験)に続いてのイベントお手伝いの機会でした。

慣れないこともあり少し不安を抱いての参加でしたが、ほぼ50年振りに杵を持つことができ、先輩の皆様から教えていただきながらの楽しい時間となりました。また何より、餅つき体験に参加された方の真剣な表情、笑顔、会場全体から伝わる笑い声、歌声の何れもが温かい気持ちにさせてくれて、忘れられない一日となりました。

若い時とは異なり筋肉痛が翌々日から出始めたのは残念でしたが、今後でもできることから少しずつお手伝いできればと思っています。

男のつどい 木村邦雄

突撃取材!! 「あじさいの会」



近年になく広島が大雪に見舞われた翌々日。道路の雪もちらほら残る1月17日に「やさしい手の介護グループあじさいの会」がくすのき苑(老人福祉施設)で活動していると聞き、活動先へ取材に行きました。施設を利用されている高齢者の繕いものをする活動です。施設2階の一画、4人のメンバーがミシン2台を脇に置き、繕い物の真っ最中。「ズボンのゴムが緩いと書いてあるよ」「ここからほどいて入れ替えてみようか」「全部ほどく?」と会話と作業が進んでいきます。

「作業が終わったものの山が見えるので、達成感があるよ」「同年代のメンバーだから家事のこと、介護のことなど共通の話題が尽きないのよね。それで慰められたり慰めたり」「うんうん、これって井戸端会議!」「活動日が待ち遠しいよ」「やはり、喜んでもらっているからね」とあじさいの会の良さについて何うと書ききれないほどに思いが返ってきます。

その中でも特に印象に残ったのは、「繕いものって、生き返らせているって感じがする」という言葉でした。時には布自体が朽ちて繕いようのない時もある。着ておられた方の大切な思いを受け取っていると思うと、諦められなくて裏からガーゼを当ててみようかなど試行錯誤することのこと。

やわらかい日が差し込む作業場、「やさしい手」が次々と服を生き返らせていました。

表彰おめでとうございます

平成28年12月21日(水)JMSアステールプラザにて、平成28年度広島市長表彰の授賞式が行われ、6団体が受賞されました。(よかよか倶楽部は前号にて紹介)

◆ 子育て支援ボランティアグループ わいわいサークル

この度、広島市長表彰を頂きましてありがとうございます。

2005年「子育て支援ボランティア講座を受講後西区社協の協力を得て、翌年4月に第1回オープンハウス「ピクニックひろば」を開催しました。当時は親子50組近くの参加者がありました。

今は来られる人数は少なくなりましたが、子供同士が遊べる場作り、ママ同士の交流の場として一緒に楽しんで活動しています。(一同)

◆ たのしい「おりがみ」の会

素人三人のメンバーで立ち上げた会ですが、良き指導者の協力、及び毎月の例会に参加頂いた方々の支援もあり、並行的にメンバーも充実し、基本的な経験が出来たものと思っています。

現在は指導者の手も離れ、随時新しいメンバーの加入もあり、会の活動もそれなりに実績を積んでおり、今回の思わぬ表彰を励みに、今後もこの活動を継続していきたいと思っています。本当にありがとうございました。(井上)

◆ れんげの会

れんげの会は、高齢者への食事サービスを目的として始めました。

当初、月2回、主として配食を実施していました。ところが、広島市で配食サービスやデイサービスが始まり、会食へと舵を切ることになりました。その後、いきいきふれあいサロンを採り入れ、サロンを加味した会食会へ、その時々福祉施策に沿った活動としてきました。これからは、地域でのサロン活動が重要視されるようです。

今後も西区社協と連携し、他ボランティアグループ等のご協力をいただき、楽しく活動を続けていこうと考えています。(小松 美鈴)

◆ おはなしボランティアたんぼぼ

この度は、思いもかけない表彰をして頂き大変恐縮致しております。

私達は施設で皆様とお話したり、時には体操又歌を歌ったり、と一緒に時を過ごさせてもらうというただそれだけの事を細々とやらせて頂いて来ました。これからも皆様の子供の頃のお話、そして一番輝いておられた頃のお話を聞かせて頂ければと思っています。

この表彰を励みに今まで以上に施設を利用されている皆様から色々なお話をお聞きしたいと思います。誠にありがとうございました。(神石)

◆ 音訳ボランティアまめの会

広島市からお手紙をいただき「ビックリ!!!」思いあたる事と言えば細く長く活動をしてきたからかなと思いました。(20年以上)

長い間には色々ありました。でも一昨年は新しい会員がふえるといううれしい事がありました。機材の方は年々進歩し、ついて行くのが大変ななっていますが、これからも細く長く活動をしていけたらと思っています。(和田眞津美)